

社団法人 神奈川県理学療法士会 2010年度第1回理事会議事録

I. 日 時：2010年4月24日（土） 14:00～16:30

II. 場 所：神奈川県理学療法士会事務所

III. 理事定数：15名

出席理事：秋田 裕、隆島研吾、炭 孝昭、林 克郎、大槻かおる、菅原憲一、惣田 洋、佐藤史子、
広瀬好郎、福島努、太附広明、清水忍

欠席理事：山口泰成、露木昭彰、湯田健二

出席監事：井上 保、君嶋武司

出席事務局員：松岡明子

出席部・委員長：木下尚久、中野靖士、加茂野有徳、小山理恵子、内田賢一、田中健康、山崎哲司、
萩原章由、坂本美喜、田中一秀、相馬光一、渡辺裕之、長澤充城子、松本肇、平井孝明、
相川浩一、廣瀬仁、萩原文子、植松豊子、田中さえ子、長田正章、東福寺規義

IV. 議長団選任

議長：秋田 裕

副議長、議事録署名人は出席理事の下記のように互選にて選出された。

副議長：隆島研吾

議事録署名人：炭 孝昭、林 克郎

V. 配布資料

- ・2010年度第1回理事会議事案
- ・2010年度第1回常任理事会議事録
- ・2010年度会議日程（案）
- ・役員名簿・部長委員長名簿
- ・定款・定款細則・規定集
- ・臨時都道府県会長会議参加報告書
- ・ニュース編集部巻頭言と特集の依頼
- ・会員ライフサポート部 医療保険部 共催 合同研修会資料
- ・第28回神奈川県理学療法士学会企画案
- ・2009年度第5回理事会議事録
- ・事務局理事会資料
- ・定期発送物作業日程
- ・平成22年度組織図
- ・2010年度神奈川県理学療法士会カレンダー（案）
- ・事業計画書（新人リエンテーション・役員研修会）
- ・全国訪問リハビリテーション研究会 地域研修会

VI. 議事内容

(1) 会長挨拶・会長行動報告

(2) 第5回理事会議事録承認の件

2009年度第5回理事会議事録が一部修正の上、承認された。

(3) 役員、部長・委員長紹介

①副会長の順位付けについて

1. 隆島研吾、2. 炭孝昭、3. 林克郎の順にすることが承認された。

②常任理事と担当部局について

社会局担当常任理事： 大槻かおる（大和市立病院）

事務局担当常任理事： 山口泰成（森の里病院）

学術局担当常任理事： 菅原憲一（神奈川県立保健福祉大学）

以上、3名が常任理事に推薦され、承認された。

③各理事の担当について

- 社会局担当理事： 大槻かおる（大和市立病院。社会局長、会員ライフサポート部、医療保険部担当）
惣田 洋（横須賀共済病院分院。公益事業推進部、発達障害支援部担当）
露木昭彰（足柄リハビリテーションサービス。介護保険部、中途障害支援部担当）
佐藤史子（横浜市総合リハビリテーションセンター。環境支援部、スポーツ支援・健康増進部担当）
- 事務局担当理事： 山口泰成（森の里病院。事務局長）
広瀬好郎（七沢リハビリテーション病院。総務部担当）
福島 努（平塚市民病院。ウェブサイト管理部、ニュース編集部担当）
- 学術局担当理事： 菅原憲一（神奈川県立保健福祉大学。学術局長）
湯田健二（海老名総合病院。生涯学習部、学術大会部、データ管理係担当）
太附広明（相模原協同病院。学術講習部担当）
清水 忍（北里大学医療衛生学部。学術誌編集部、臨床実習教育部担当）

以上、理事の担当局と担当部が検討され、承認された。

④各部・委員長について

【社会局】

- 公益事業推進部長： 相馬光一（神奈川県リハビリテーション病院）
環境支援部長： 長澤充城子（川崎市れいんぼう川崎）
中途障害支援部長： 松本 肇（鶴巻温泉病院）
発達障害支援部長： 平井孝明（神奈川県立こども医療センター）
介護保険部長： 相川浩一（介護老人保健施設アゼリア）
医療保険部長： 廣瀬 仁（太田総合病院）
スポーツ支援・健康増進部長： 渡邊裕之（北里大学医療衛生学部）
会員ライフサポート部長： 萩原文子（川崎社会保険病院）

【事務局】

- 総務部長： 木下尚久（介護老人保健施設つくしの里）
ウェブサイト管理部： 中野靖士（森の里病院）
ニュース編集部： 加賀谷善教（昭和大学保健医療学部）
新人オリエンテーション係長： 角掛洋行（横須賀市立養護学校）
書記係長： 今年度より、事務局で対応していく為、廃止。

【学術局】

- 学術講習部長： 小山理恵子（聖テレジア病院）
生涯学習部長： 内田賢一（神奈川県立保健福祉大学）
学術誌編集部長： 山崎哲司（横浜市総合リハビリテーションセンター）
臨床実習教育部長： 坂本美喜（北里大学医療衛生学部）
学術大会部長： 眞保 実（茅ヶ崎リハビリテーション専門学校）
データ管理係長： 田中健康（七沢リハビリテーション病院脳血管センター）
査読委員長： 萩原章由（横浜市脳血管医療センター）

【その他】

- 第 49 回日本理学療法士学術大会実行委員長： 長澤 弘（神奈川県立保健福祉大学）
（担当理事： 秋田 裕）

公益法人対策委員長： 山口泰成（森の里病院） （担当理事： 林 克郎）
組織強化委員長： 炭 孝昭（太田総合病院） （担当理事： 炭 孝昭）
IT化推進委員長： 澤田明彦（七沢リハビリテーション病院脳血管センター）
（担当理事： 福島 努）
規約審議委員長： 植松豊子（川崎市井田病院） （担当理事： 山口泰成）
表彰審議委員長： 磯部貴光（七沢リハビリテーション病院脳血管センター）
（担当理事： 隆島研吾）
第 28 回神奈川県理学療法士学会長： 長田正章（川崎幸病院中原分院）
以上、各部・委員長・係長が選任された。

⑤相談役に神内擴行氏を新たに選任し承認された。また、監査会の同日に相談役会を行うことが承認された。

- (4) 今年度役員体制・組織図・会議日程等の確認
- ・会議日程と定期発送物作業日程が承認された。
- (5) 「定款・定款細則・規定集」の確認
- ・各担当の規定集を確認し、修正や追加は事務局に報告することとなった。
 - ・内規のフォーマットを常任理事で作成することが確認された。
- (6) 新人オリエンテーションスケジュール確認
- ・5月9日（日）13：00 から講演と新人オリエンテーションを開催し、会長挨拶は隆島副会長が代行することが報告された。
 - ・学術局が新人教育プログラムの手続きに関する説明を行うか確認することとなった。
 - ・講演会は、他士会員も無料とすることが承認された。
- (7) 第 28 回通常総会時（6 月 27 日）役員研修会について
- ・開催時間や会員への広報の方法を再検討することとなった。
- (8) 臨時都道府県士会長会議について
- ・2010 年 2 月 13 日に開催された臨時都道府県士会長会議の報告がされ、日本理学療法士協会の公益法人化スケジュールが説明された。それに伴い、年度内の代議員選出が必要であり、日本理学療法士協会の選挙管理運営委員に、本会より南谷晶氏を推薦することが承認された。
 - ・訪問リハビリテーション地域指導者育成研修会の報告がされた。
- (9) 相澤前監事表彰の件
- ・第 28 回総会の時に、相澤監事に表彰状と記念品を贈呈することが承認された。
- (10) 各局・部・委員会よりの報告

1 事務局

①会員異動報告、入会者の承認

- ・前回理事会より入会 4 名、転入 52 名、転出 42 名、休会 31 名、復会 7 名、退会 14 名、県内異動 140 名があり 4 月 24 日現在、会員数 2,826 名が承認された。

②各種団体よりの依頼事項の件

- ・第 18 回日本物理療法学会学術大会より「第 18 回日本物理療法学会学術大会」の後援依頼があり承認された。
- ・神奈川県保険医協会より「第 19 回在宅医療・介護セミナー」の後援・PR 依頼があり承認された。
- ・第 28 回日本私立医科大学理学療法学会より「第 28 回日本私立医科大学理学療法学会」の後援依

頼があり承認された。

- ・第 20 回日本臨床工学会より「第 20 回日本臨床工学会及び平成 22 年度社団法人日本臨床工学技師会総会」の後援依頼があり承認された。
- ・神奈川県体育協会より「平成 22 年度神奈川県トレーナー研修会前期開催」の後援依頼があり承認された。
- ・神奈川県保健福祉部健康増進課長より「神奈川県リハビリテーション協議会連携指針検討部会委員の推薦依頼」があり大槻かおる氏を推薦することが承認された。
- ・神奈川県糖尿病療養指導研究会より本会会議室使用許可申請があり減免扱いで承認された。
- ・アリア管理組合より本会会議室使用許可申請があり減免扱いで承認された。
- ・かなとおり会より本会会議室使用許可申請があり承認された。
- ・神奈川県リハビリテーション支援センターより「神奈川県総合リハビリテーションセンター主催研修」の後援依頼があったが、今回は保留とし、事務局が依頼者と打合せ後、再度報告することとなった。

③会計事務所契約の件

- ・2010 年度より公認会計士・税理士 奥津勉事務所に会計に関する業務委託をすることが承認された。

④各部事業報告

- ・ニュース編集部より 2010 年度巻頭言と特集の依頼が報告された。

⑤その他

- ・総会の委任状は、現在往復ハガキを使用しているが、コスト軽減の為、官製ハガキを使用する方法を検討していることが報告された。
- ・2010 年度より仮払金は廃止し、請求書払いにすることが確認された。

2 学術局

①各部事業報告

- ・2009 年度内の第 28 回神奈川県理学療法士学会（川崎）準備委員会運営の経緯と問題点について説明があり、2009 年度内決算処理とすることが承認された。また、次年度以降は、学術大会部の予算に、次年度の学会活動費を組み込むことを検討中であると報告された。

3 社会局

①各種事業承認の件

- ・会員ライフサポート部と医療保険部共催の合同研修会を行うことが報告された。
- ・会員ライフサポート部で情報収集を行う為、会員ライフサポート部メールサポートメンバーを設置することの報告があり、承認された。
- ・医療保険部、介護保険部より厚生労働省の公表情報は、日本理学療法士協会が公表する前でも、本会のホームページに掲載することが承認された。
- ・公益事業推進部より「かながわ健康財団」から今年度の健康生活展は開催しないとの連絡があったことが報告された。
- ・公益事業推進部が発行した「公開セミナーの開催」の案内文書を却下し、送付先にはお詫び状を送付することとなり、事業としては再検討することとなった。

③医療専門職連合会報告

- ・2010 年度の役員が下記のようになったことが報告された。

会長：神奈川県放射線技師会 窪田宗雄氏、副会長：神奈川県作業療法士会 渡邊慎一氏・臨床工

学技師会 小林力氏、本会からは常任理事：秋田裕、理事：大槻かおる・惣田洋、役員推薦員：炭孝昭・林克郎、監事：神内擴行、それ以外の本会理事は代議員となった。また、調査委員会には、秋田裕が担当となった。

- ・6月18日(金)決算総会を神奈川県民センターで開催し、特別講演は、診療報酬改正後の状況を各団体が報告する予定で、本会からは医療保険部が講師を担当することが報告された。総会時書記は、惣田洋と佐藤史子が行うことが確認された。
- ・3月予算総会の報告がされた。

4 その他の委員会

①その他

- ・茅ヶ崎市社会福祉協議会より「平成22年度障害者生活支援センター専門援助事業実施に伴う理学療法士推薦」の依頼があり、坪内敬典氏(茅ヶ崎リハビリテーション専門学校)に推薦することが承認された。
- ・神奈川県体育協会会長より「平成22・23年度財団法人神奈川県体育協会スポーツ医学委員会トレーナー部会会員の推薦」の依頼があり、鈴木仁人氏(横浜市スポーツ医学センター)を推薦することが承認された。
- ・第49回日本理学療法学会大会実行委員会よりロゴマーク募集中であるとの報告があった。
- ・第28回神奈川県理学療法士学会より企画案の報告がされた。

以 上